

🚀 訓練カリキュラム 🚀

訓練目標	介護職員初任者研修科、福祉用具専門相談員研修科のカリキュラムを通して、介護の基本理念と基礎的な介助技術を修得することによって、介護施設事業所や障害者施設等への就労、福祉用具専門相談員として就労ができる。		
就職を想定する職業・職種	訪問介護職 施設介護員 福祉用具専門相談員	訓練修了後に習得できる資格	【名称】 介護職員初任者研修修了 福祉用具専門相談員 【認定機関】 高知県認定 日本 e L i f e 株式会社

	科目	科目の内容	訓練時間	
訓練内容	学科	入校式・オリエンテーション、修了式	入校式・オリエンテーション（1H）、修了式（1H）	
		就職支援	ジョブ・カード作成支援、履歴書・職務経歴書作成指導、面接指導	12時間
		介護アロマ概論	精油の種類や精油の機能、利用者へのリラクゼーション	10時間
		介護事務に必要なパソコン操作（学科）	ハードウェアの基本構成と各装置の機能、OS及びアプリケーションソフトの種類と機能	10時間
		安全衛生	心身の健康管理、整理整頓の原則、現場でのリスクマネジメント、感染症について	1時間
		職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解	6時間
		介護における尊厳の保持・自立支援	人権の尊厳を支える介護、自立に向けた介護	9時間
		介護の基本	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全	6時間
		介護・福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度、障害者自立支援制度及びその他制度、医療との連携とリハビリテーション	9時間
		介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション	6時間
		老化の理解	老化に伴うところからの変化と日常、高齢者と健康	6時間
		認知症の理解	認知症を取り巻く状況、医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うところからの変化と日常生活、家族への支援	13時間
		障害の理解	障害の基礎的理解、障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかり支援等の基礎的理解、家族の心理、かかり支援への理解	3時間
		ところからだのしくみと生活支援技術（基本知識）	介護の基本的な考え方、介護に関するところからだのしくみの基礎的理解、介護に関するところからだのしくみの基礎的理解	10時間
		介護現場実習事後講習	介護現場実習後の振り返り	3時間
		福祉用具の役割	福祉用具の定義と種類、福祉用具の役割、福祉用具の利用場面	1時間
		福祉用具専門相談員の役割と職業倫理	介護保険制度における福祉用具専門相談員の位置付けと役割、福祉用具専門相談員の仕事内容、職業倫理	1時間
		介護保険制度等の考え方と仕組み	介護保険制度等の目的と仕組み、地域包括ケアの考え方	2時間
		介護サービスにおける視点	人権の尊厳と保持、ケアマネジメントの考え方	2時間
		からだところの理解	加齢に伴う心身機能の変化と特徴、認知症の理解と対応	6時間
	リハビリテーション	リハビリテーションの基礎知識、リハビリテーションにおける福祉用具の役割	2時間	
	高齢者の日常生活の理解	日常生活について、基本的動作や日常生活動作（ADL）の考え方	2時間	
	介護技術	日常生活動作（ADL：食事、排泄、更衣、整容、入浴、移動・移乗、コミュニケーションなど）における基本的な介護技術	4時間	
	住環境と住宅改修	高齢者の住まい、住環境の整備、介護保険制度における住宅改修	2時間	
	福祉用具の特徴	福祉用具の種類、機能及び構造、基本的動作と日常生活場面に応じた福祉用具の特徴	8時間	
	福祉用具の供給の仕組み	福祉用具の供給の流れ、福祉用具の整備方法	2時間	
	福祉用具貸与計画等の意義と活用	福祉用具による支援の手順の考え方、福祉用具貸与計画等の意義と目的、福祉用具貸与計画等の記載内容、福祉用具貸与計画等の活用方法、モニタリングの意義と方法	5時間	
	振り返り	振り返り、就業への備えと研修修了後における継続的な研修	7時間	
	修了評価	筆記試験（介護職員初任者研修事業実施要綱に基づく全科目筆記試験）（福祉用具）	2時間	
	実技	介護アロマ実習	ハンドトリートメント等の基本手法とタオルワーク	5時間
		介護事務に必要なパソコン操作（実習）	文書作成（業務日誌、行事案内等）、表計算データ処理実習（シフト表、利用者のリスト表、スケジュール表）	23時間
		ところからだのしくみと生活支援技術（生活支援技術演習）	生活と家事、快適な住居環境設備と介護、ところからだのしくみと自立に向けた介護（整容、移動・移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、睡眠）、終末期介護、介護過程の基礎的理解、総合生活支援技術演習	72時間
		福祉用具の活用	各福祉用具の選定・適合技術、高齢者の状態に応じた福祉用具の利用方法	8時間
		福祉用具による支援の手順と福祉用具貸与計画等の作成	福祉用具のサービス計画の作成の事例演習	5時間
		普通救命講習	心肺蘇生法・AEDの取り扱い・異物除去等の説明・実技	3時間
	企業実習		36時間	
	職場見学等	【職場見学】 テーマ：介護現場を知る及び質疑応答 場所：小規模多機能ホームあさくら（3H） 【職業人講話】 テーマ：介護職員としての働き方 講師：介護労働保険施設いなほ 認知専門棟 主任（3H） 【職業人講話】 テーマ：高齢者介護に携わる者としての人物像について等 講師：高知家の女性しごと応援室アドバイザー（3H）	9時間	
訓練総合計		学科 150時間	実技 116時間	
311時間		企業実習 36時間	職場見学等 9時間	

